

# 『3R』って何だろう?

家庭から始める3R

～リデュース～  
**Reduce** 発生抑制

～リユース～  
**Reuse** 再利用

～リサイクル～  
**Recycle** 再資源化

資源 → 生産 → 消費・使用 → 廃棄 → 処分

ごみを減らす (Reduce) → 繰り返し使う (Reuse) → 変身させて再利用 (Recycle)

Reduce ⇒ Reuse ⇒ Recycle の順に実践していくことが大事です

- ①ごみを減らす「リデュース」で、資源を節約。
- ②繰り返し使う「リユース」で、使用済みのものをそのまま使って節約。
- ③そして、三番目に「リサイクル」で、原料として使うことでさらに節約。

# ～リデュース～ Reduce

家庭から始める3R  
ごみを減らそう!!

生活の中でごみを出さない工夫をすることが一番大切

【ごはんを残さず食べよう】  
【マイバッグを持って買い物に行こう】  
【使い捨ての商品はなるべく使わない】  
【ものを最後まで大切に使う】

●マイバッグ使用はエチケットを守りましょう●  
気持ちよく買い物をするために、マイバッグでのお買い物エチケットを心がけましょう!!

**日頃の心がけ**

- マイバッグ（袋）をカバンや箱の中などにいつも数枚用意しておき、どこでも使えるようにしましょう!
- どの店でも、レジ後の受取を断りましょう!

**お店の中でのエチケット**

- お店に入ったら、お店のカゴを使いましょう! (商品はお店のカゴの中)
- 買い物中は、マイバッグ（袋）を折りたたんで、お店のカゴやカバンの中に入れておきましょう!
- 他店で買い物後のマイバッグ等は口を開けておきましょう!
- マイバッグを開くのは、レジを渡ってからにしましょう!
- お店のカゴは、カゴ置き場に返しましょう!

山口県容器包装廃棄物削減推進協議会  
山口県地域消費者団体連絡協議会、山口県消費者団体連絡協議会、山口県生活学校・生活会館推進協議会、山口県連合婦人会、山口県JA女性組織協議会、山口県漁協女性部、(社)山口県快楽環境づくり連合会、事業者、市町、山口県

# ～リユース～ Reuse

家庭から始める3R  
大切に繰り返し使おう!!

ほんの少しの工夫で、繰り返し使えるものがたくさんあります

【修理できるものは修理しながら使おう】  
【フリーマーケットを利用しよう】  
【詰め替えのできる製品を利用しよう】  
【空きびんは販売店などで回収してもらおう】

# ～リサイクル～ Recycle

家庭から始める3R  
変身させてもう一度!!

正しく分別して、もう一度資源として利用しよう

【食品トレイ、紙パックなどはスーパーなどの店頭回収へ】  
【リサイクルしやすいようにきちんと分別しよう】  
【生ごみは、堆肥にして家庭菜園などで使おう】  
【再生紙を利用した商品を選ぶ】

## ダンボールコンポストで簡単堆肥作り! ～リサイクル～ Recycle

ダンボールに生ごみを入れ堆肥にするダンボールコンポストの作り方を紹介します

**【用意するもの】**

- ダンボール箱
  - ・みかん箱など断面が二重構造の厚めの箱を一箱 ※薄い場合は二重にするとよい
  - ・大きさは縦30cm×横45cm×高さ30cm程度(約40リットルくらい)
- 基材(ホームセンター等で購入できます)
  - ・ピートモス又は腐葉土(15リットル) ・ 粗粒くん炭(10リットル)
- 下敷き用のダンボール(底の強度を上げるため)
- 木片・ブロックなど容器の下に敷くもの(風通しをよくするため)
- その他
  - ・新聞紙 ・ コンポストキャップ(虫除けカバー) ・ スコップ(先の丸いもの:攪拌用)
  - ・温度計(微生物の活動を温度で知るため)

**【作り方・使い方】**

1. ダンボール箱の縦目を目をさきます  
基材が漏れないようしかりど
2. 下敷き用のダンボールを敷き底を確保
3. ブロックなどの上に置き、通気性を確保
4. 基材(ピートモス・粗粒くん炭)を投入
5. よくかき混ぜる
6. 生ごみを入れる(一日500g程度)  
水をよく切って
7. 空気をいれるようにかき混ぜる
8. 生ごみ投入や混ぜる時以外にはふたをする  
生ごみは、およそ3ヶ月間毎日投入できます
9. 1ヶ月ほど熟成させて堆肥として利用できる **完成!**

# ① Reduce (リデュース)

## ごみを減らそう!!

【買い物をするときは、マイバックを持参しよう】

山口県では平成21年4月から県内スーパー等において、レジ袋無料配布中止の取組を開始しています。

**取組実績(H23年度)**

**レジ袋辞退率: 90%**

**レジ袋を1億7千万枚削減!!**

これは、**ごみ 1,800トンの減量**  
**CO<sub>2</sub> 11,000トンの排出抑制**  
(一般家庭: 8千枚相当)

に相当します

## ① Reduce (リデュース)

# やまぐち食べきり運動

～おいしく、ぜんぶ、たべちゃろう～

### 1 食品ロスの内容

- 食べ残しによる廃棄
- 規格外食品(凹んだ缶詰等)、過剰在庫品等の廃棄
- 過常、調理しない食品(野菜の芯、皮等)の廃棄

・食品廃棄物は年間18万トン(H21年度)、うち6万トンが“食品ロス”  
・食品ロスのうち、飲食店や家庭等、「くらし」に密着したものが5万トン

### 2 やまぐち食べきり協力店

- 食品ロス削減のための3項目以上の取組を実践

(例) ・年齢層等による嗜好に合ったメニューの提供  
・希望量に応じたメニューの提供  
・食材の使い切りの工夫(先入れ先出し等)

- 登録票を店内に掲示、ポスター・ステッカー等で県民に啓発

## 海岸漂着ごみ

【山口県の海岸の現実を知っていますか! ?】

### 漂着ごみ等が多い都道府県

順位	県名	数量(トン)
1	北海道	104万
2	長崎県	103万
3	青森県	72万
4	山口県	67万
5	沖縄県	45万
10	福岡県	20万
41	佐賀県	3万

### 廃ポリタンクの漂着状況

順位	県名	数量(個)
1	長崎県	4,274
2	島根県	2,822
3	山口県	2,589
4	山口県	2,304
5	秋田県	1,923
9	福岡県	830
13	佐賀県	213
19	新潟県	104

・路上にポイ捨てされたごみ  
・河川敷きに置き去りにされたごみ  
・野外のごみ箱からあふれたごみ

風、雨により河川に入り、海岸に流れ着く

ごみを発生させないこと、発生したごみをきちんと処分することが、漂着ごみを減らすことにつながります。

### 日韓海峡海岸漂着ごみ一斉清掃【H22年度～】

【統一スローガン】

「みんなで守ろう 日韓海峡の未来へつなぐ 美しい海」

期 間: 5月「韓国・海の日」～7月「日本・海の日」

実 施 内 容: 8県市道内の日韓海峡の海岸の一斉清掃

※8県市道: 山口県、福岡県、佐賀県、長崎県、  
島根県、全羅南道、全羅北道、済州特別自治道